

対象事業実施区域周辺の地盤・地下水位等の状況

1 対象事業実施区域周辺の地形

対象事業実施区域は、下総台地南部の標高約39～40mの平坦な台地上にあります。

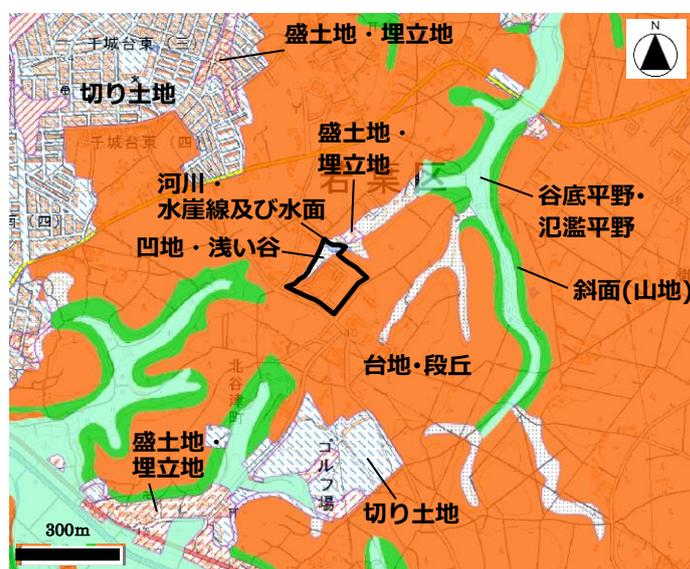
地形図をみると、対象事業実施区域南側に隣接する市道北谷津町4号線付近を谷津頭とする谷が北方向及び南方向に開析しており、鹿島川水系(北方向)と都川水系(南方向)に分かれています。対象事業実施区域は鹿島川水系に含まれます(分水界の位置は、計画段階環境配慮書p3-30 図3-1.15 地形分類図 参照)。

なお、対象事業実施区域内の北側に池がありますが、土地条件図をみると、池の北側は「盛土地・埋立地」となっており、以前は鹿島川へ流れていましたが、現状では自然に雨水が溜まっている状況です。



地形図

出典：「基盤地図情報数値標高モデル」を用いて作成

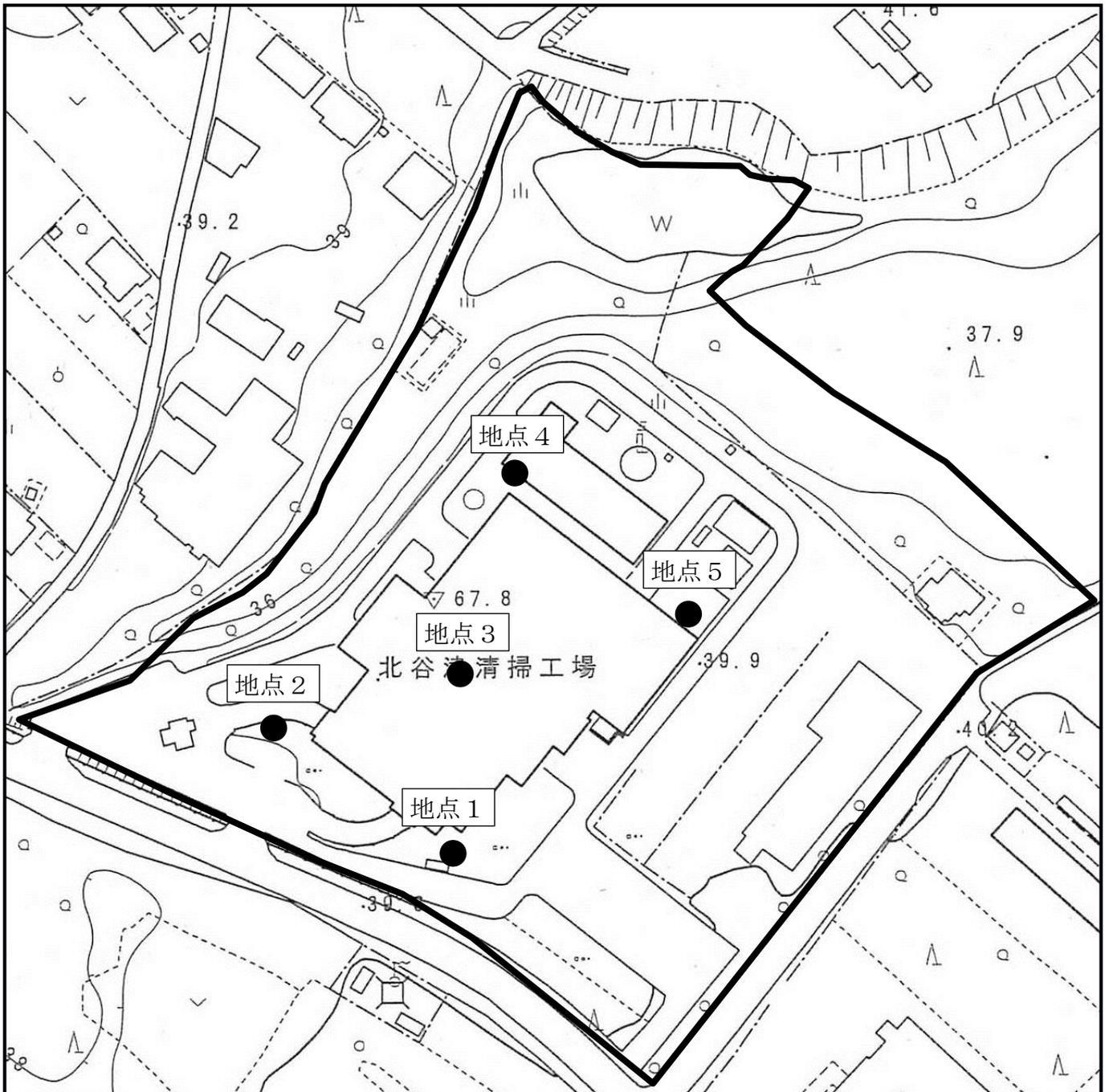


土地条件図 (調査年 昭和45年)

出典：国土地理院地図 (GSImaps)

2 対象事業実施区域周辺の表層地質

既存工場建設時に実施した地質調査によれば、上位より盛土層、表土層、ローム層、常総粘土層、成田層が確認されており、下総層群と呼ばれる海成堆積物で未固結の砂層を主体とする地層から成り、表層部は風成火山灰層である関東ローム層が堆積しています。



深度 (m)					土質名	地層名	起源
地点1	地点2	地点3	地点4	地点5			
0.45	1.85	0.58	1.7	0.75	盛土	-	人工
				1.65	表土	-	風化
4.60	4.40	4.05	4.65	4.85	ローム	新期ローム層	箱根中央火口丘及び古富士火山主として箱根新期外輪山
		5.30	5.85	5.60	粘土	常総粘土層	
6.90	6.25	6.25		8.05	砂質粘土	上部 成田層	下末吉海進
8.3	7.00	7.40	6.30	9.30	(粘土質)細砂		
			8.05	9.85	砂質粘土		
9.05	8.05	10.05	8.90	10.90	(砂質)粘土		
			9.30		粘土質細砂		
			10.95		粘土		
			11.20	11.62	粘土質細砂		
11.55	9.20	10.85	11.20	11.62	粘土質細砂	下部	
20.38+α	20.23+α	20.45+α	20.45+α	15.00	細砂		
				51.50	粘土質細砂		
				30.42+α	細砂		

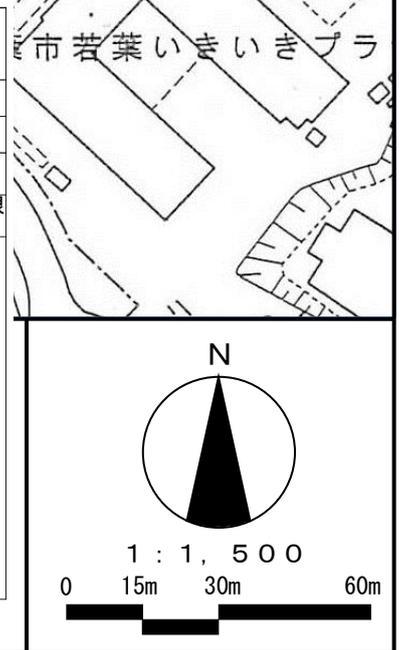
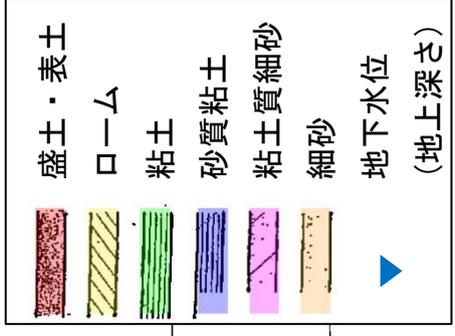


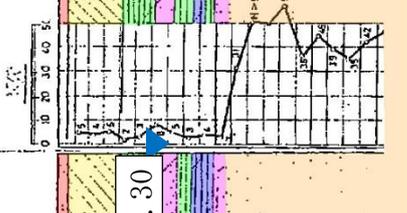
図 ボーリング調査地点図



地点 4



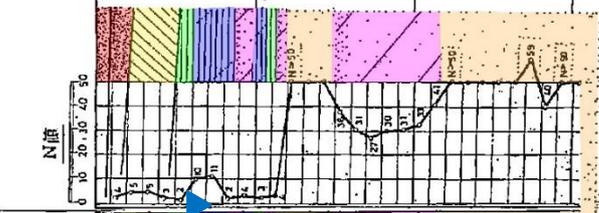
地点 3



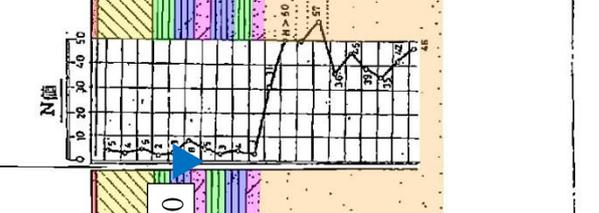
地点 1



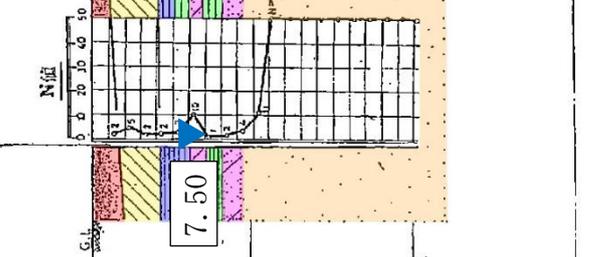
地点 5



地点 3



地点 2



標高 (M)
0.00
-10.00
-20.00
-30.00